

みんなで力を合わせ、暮らしと政治を変えましょう

# 井上けんじ

日本共産党 京都市議員

井上けんじ

京都  
市会報告



皆さんから寄せられるご要望をお聞きし、議会の中でも外でも、その実現を求めています。

## ① 西大路駅バリアフリー計画

JRと市の発表したバリアフリー計画は期待はずれ。現駅舎を中心とした改築へ「引き続き検討」との答弁を引き出す



## ② 八条団地の建替

建替は住民が主人公と要求、民間任せにせず、公的責任でと要求



## ③ 「新しい高校のあり方」方針

塔南高校の移転を機に市教委の「新しい高校のあり方」方針で、「ボランティア」とか「地域貢献」等々。「基礎学力充実を」と要求



## ④ 旧南警察署跡地

旧南警察署跡地を福祉・公的施設にと求める



## ⑥ リニア・北陸新幹線の影響

「リニア・北陸新幹線の京都駅を今の京都駅付近に」とのこと。周辺での立退きや地下深いトンネルの影響が心配



## ⑧ 「駅東南部活性化」方針

市の開発方針に水道局庁舎や元山王小学校の「活用」がうたわれています



## ⑨ 規制緩和

市の方針で、周辺の規制緩和(ホテルや商業施設の誘導、より大きなビルの建設が可能に)。住環境への悪影響が心配

## ⑦ 地下トンネル

東海道本線交差付近の「渋滞」を口実に、市長は「堀川五条～油小路十条間、地下トンネルを」。ムダで無謀な大型事業の典型



区内全域で「民泊」、ホテル対策に奔走

## 井上けんじと党市議団の主張



介護保険は、利用料値上げ、今春ヘルパー・デイサービスの縮小、来春保険料値上げ必至の三重苦だ。市として負担軽減とサービス確保を

来春、運営が府に移ることに伴って高すぎる国保料の引き下げを



民泊は従業員が居なければならない

ゴミ袋代をゴミ収集以外の経費に使うのはやめよ。値下げを



「財政危機」は、市民サービス切り捨てや公共料金値上げ、公務の民間任せの口実

公共工事の設計や、市立施設・保育所等の運営など、公の責任と役割を果たせ

中小零細企業・自営業者支援で地域経済の底上げを

## 市長の答弁や考え方

( )内は井上けんじ議員の感想

➡ 介護保険は全国一律の制度だ(と、国言いなりの姿勢に終始)

➡ 今後どうなるか分からない(と、無責任な対応)

➡ ご指摘の通り、少なくともチェックインの時には従業員が居なければならない

➡ 広く環境を守るために使っている(と、居直り)

➡ 「財政危機」だから、やむなく。ところが、最近「やむなく」を言わず、消防職員の削減や、特に民間任せを自慢。それ自体を方針化。

➡ 「民間にできることは民間に」と、範囲がどんどん拡大

➡ 「世界の京都！」(などと言って、外国や東京資本を誘致、規制緩和で開発を促進)



どんなことでもお気軽に。

携帯 090-7880-9442

自宅 691-3323